

教育振興部教育センター
担当：所長 橋本泰一
内線：713-209
株式会社みなと銀行 企画部 広報室
担当：経営企画部 執行役員広報室長
藤井英二

みなと地域貢献寄附型ファンド『三木市とともに』 の三木市への寄贈式の開催について

1 寄贈式の開催

平成 30 年 12 月に株式会社みなと銀行と三木市が包括連携協定を締結しました。その一環として「みなと地域貢献寄附型ファンド『三木市とともに』」を平成 31 年 4 月に創設し、このたび寄附金が目標額に到達したことから、寄附金額に相当するプログラミング教育教材を寄贈していただくこととなりましたので、寄贈式を開催します。

2 寄贈式

- (1) 日時：12 月 23 日（月）午後 3 時～4 時
- (2) 場所：三木市立教育センター 4 階大研修室
- (3) 出席者：
 - ① 三木市
市長 仲田一彦
教育振興部長 奥村浩哉
三木市立緑が丘東小学校教諭 伊藤寧
三木市立緑が丘東小学校 6 年生児童 32 人
 - ② 株式会社みなと銀行
取締役頭取 服部博明
執行役員 地域戦略部長 森田成敏
執行役員 播丹地域本部長 才谷到
三木支店 支店長 久保田剛広
 - ③ 賛同企業代表
株式会社ミヤナガ 代表取締役社長 宮永淳

(4) 内容

寄贈式 30分

デモンストレーション授業 30分

緑が丘東小学校 6年生を対象に伊藤教諭が寄贈いただいたプログラミング教材を使用した授業を行います。

3 寄附物品

プログラミング教育教材レゴ WeDo2.0 60台 (112万円相当)

三木市は、市内小中学校を対象に「『誇れる教育』の推進に向けた新たな学習環境の整備」を主要施策として掲げています。そこで、当該寄附金を活用し、三木市内の小学校にタブレット端末やロボット教材を活用した「プログラミング的思考」を育むための新しいツールとして、プログラミング教育教材レゴ WeDo2.0を導入します。

レゴ WeDo2.0では、子どもたちが設計手順に従いレゴブロックを組み立てる「ものづくりの思考」を養うとともに、タブレット端末を用いプログラミングした情報と連動させ、完成したロボットを動かすことができます。



問い合わせ先

- ・三木市教育振興部教育センター
電話 0794-83-2020 (内線 713-209)
- ・株式会社みなと銀行 経営企画部 広報室
電話 078-333-3247